



岡谷蚕糸博物館が現在の場所に移設リニューアルされ、この8月で5周年を迎えます。宮坂製糸所併設による動態展示を最大の特徴とした同館のこれまでの歩みとこれからの展望を、館長の高林千幸さんと、宮坂製糸所会長の宮坂照彦さんに語っていただきました。

特集

岡谷蚕糸博物館(シルクファクトおかや) リニューアルオープン5周年

岡谷蚕糸博物館 館長
高林 千幸さん

宮坂製糸所 会長
宮坂 照彦さん

● 小中学校の
カイコ学習
(毎年春・秋開催)

● 平成26年9月3日
桂田美
トーク＆
ブライダルショー
(カノラホールにて)

● 平成26年8月1日
製糸工場を併設し
リニューアルオープン

岡谷蚕糸博物館の
5年間のあれこれ



5年間をふり返って

高林さん 岡谷蚕糸博物館は昭和39年に開館し、現在の場所に移設リニューアル開館して、この8月1日で5周年を迎えます。当館は移転を機に宮坂製糸所を併設すること、収蔵品展示やイベント展示に加え、動態展示を行うことになりました。これまでの5年間は、宮坂製糸所との二人三脚で歩んできた道のりと言えます。

宮坂さん 当社の工場を併設させていただくことで、博物館の価値が高まったことをとてもうれしく思っています。併設の前にも工場見学に来る人はいましたが、併設後はケタ違いの見学者が訪れることとなり、作業者が嫌がるのではないかと不安もありました。しかし、実際は自分の仕事を見てもらえることに張り合いを感じる場面も多く、今後、製糸工場を継続していくうえでも、博物館との併設は大変心強いですね。



高林さん 博物館としては、収蔵品展示、イベント展示、動態展示のほか、子どもたちへの「かいて学習」にも力を入れてきました。岡谷にとって蚕糸は郷土の大切な歴史です。市が取り組んでいる、子どもたちに郷土の「ひと・もの・こと・ところ」を伝える学習の一環として、博物館が先陣を切って行ってきました。また、当館は蚕糸に関する技術支援や学術情報の拠点にもなっていて、岡谷から情報発信をすることにも、力を入れてきました。その意味でも、宮坂製糸所という動態展示の意味は大きいのです。

宮坂さん 工場部分にはショップもあるのですが、新しい糸や織物ができたとき、それを紹介できる場があるのも、当社にとっては大きなメリットになりました。また、製糸関連の研究者でもある高林館長にすぐに意見を聞くことができますので、とても良い環境なんです。

これからの展望

高林さん 製糸工場併設による動態展示は画期的なことですが、まだまだ発展の途上だと思っています。岡谷の桑、岡谷の繭を使っ



れるようになること、蚕糸博物館の完成形ではないでしょうか。例えば今、岡谷絹工房で行っているような工場の機能を、館内にも備えることができないかと模索しています。ここに来れば、蚕糸のことを一から十まで学べる、そんな博物館にしていきたいと思っています。

宮坂さん 当社だけでは糸という素材で留まってしまいますが、その糸が館内で最終的に絹製品になるということであれば、大いに期待したいですね。蚕糸博物館の充実と発展のために高林館長とともにがんばっていききたいと思っています。

高林さん 5周年を迎える8月1日に向け、施設の無料公開や桂由美さんのブライダルファッションショーなど、魅力的なイベントを予定しています。市民のみなさん、ぜひ足を運んでください。

●平成27年7月30日
～11月1日
開館1周年記念
企画展
「市田ひろみ
世界の旅展」

●平成29年12月22日
東京農工大学
科学博物館との
連携協定締結

●平成30年4月19日
～5月27日
企画展
「自然の色を纏う—
吉岡幸雄の世界—」

●平成31年4月28日
日本絹文化
フォーラム
2019(3rd)



岡谷蚕糸博物館リニューアルオープン5周年記念

「ユミカツラ

シルクの魅力と

ブライダルファッション展」

会期：8月1日(木)～9月29日(日)



「伝統と革新」「和と洋の融合」をめざし世界で挑戦し続ける、ブライダルファッションデザイナー 桂由美。「花嫁を一番美しく輝かせるため」から始まったブライダルファッションの魅力に合わせ、日本の伝統美を守り、メイドインジャパンのすばらしさをシルクで表現する、ユミカツラの美しいドレスの数々が、令和元年、5周年記念のこの夏、シルクファクトおかに並びます！

【イベント】

★わくわくふれあいシルクサマーセミナー

(要申込み)

親子で楽しく、夏休みの思い出に「シルク」を学びましょう！

日時：7月28日(日) 午前9時～午後4時



長野県の染織作家にスポットを当てる初企画。第1弾は「素材・手のぬくもりへのこだわり」「新しいテキスタイルの魅力」を追及し活動する染織プロジェクト「M²+K²」の作品を紹介します!!

会期：6月27日(木)～7月28日(日)

〈企画展示〉
「信州の作家展 M²+K²」



【開館時間】 午前9時～午後5時

(宮坂製糸所・まゆちゃん工房は午後4時まで)

【7月の休館日】 3日、10日、16日、17日、24日、29日、30日、31日

【入館料】 一般500円・中高生300円・小学生150円

【年間入館券】 一般1,200円・高校生700円

諏訪郡内在住・在学の小・中学生、市内在住・在学の高校生は無料です

ユミカツラ・ファッションショー

テーマ「日本のシルク文化とその魅力を世界へ！」

日時…8月21日(水) 午後3時30分～6時

場所…カノラホール 大ホール

●第1部 シルク・パネルディスカッション

時間：午後3時30分～5時

「日本のシルク文化とその魅力を世界へ！」をテーマに、各パネラーのお話を聞き、会場みなさんとディスカッションします。

〈パネラー〉ブライダルファッションデザイナー 桂 由美

友禅作家 千地 泰弘

文化学園大学名誉教授・医学博士 田村 照子

〈コーディネーター〉岡谷蚕糸博物館館長 高林 千幸

●第2部 ユミカツラ・ファッションショー

時間：午後5時15分～6時

世界を魅了するユミカツラのドレス・和装が、30点以上揃うコレクションです。

(長野県地域発元気づくり支援金活用事業)



「ユミカツラ2018年秋冬パリオートクチュールコレクション」より



Yumi Katsura 2018 SS Couture Collection

「ユミカツラ2018年秋冬パリオートクチュールコレクション」より

【入場は無料ですが、事前に入場整理券が必要です】

整理券配布日時…7月19日(金) 午前10時～

※定員(1,400名)になり次第終了

配布場所…岡谷蚕糸博物館(水曜休館)、カノラホール(月曜休館)、湊支所、川岸支所、長地支所、カルチャーセンター(第2火曜休館)の各窓口

※詳しくは岡谷蚕糸博物館までお問い合わせください。

★桂 由美 ギャラリートーク(要申込み)

桂 由美さんご自身による企画展示室でのギャラリートークを2回開催します。

日時…8月22日(木) ①午前10時～・②午後1時30分～

申込み・問合せ●岡谷蚕糸博物館 ☎23-3489

【育成プログラム】

★シルクおかや次世代担い手育成プログラム

養蚕から製品化までの工程を、次世代を担う子どもや若者を対象に体験する場を提供し、岡谷のシルク産業の将来を支える担い手の育成を本年度から3年かけて実施します。ご参加ください。

実施期間…令和元年9月～令和2年3月(初年度)

実施場所…三沢区民農園・岡谷蚕糸博物館

対象…小学4年生～大学生

参加費…無料

実施内容…1年目は養蚕手伝い、生糸づくり、織り、染めなどのワークショップを開催、2～3

年目はファッションやものづくりの分野での製品化をめざして、さらなるレベルアップを図ります。

(長野県地域発元気づくり支援金活用事業)
※詳しくはお問い合わせください。

場所…岡谷蚕糸博物館 きぬのひろば ほか

対象…小・中学生の親子 20組

持ち物…お弁当、水筒、タオル

参加費…500円

(染め用シルクハンカチ1枚、テキスト代込)

※大人は別途400円必要です。

申込み…7月8日(月)から受付

主催…岡谷市

協力…農業・食品産業技術総合研究機構

★カイクふれあいデー(申込み不要・参加無料)

昔ながらの養蚕道具を使って、カイクのお世話をしながら成長を観察します。1回のみの参加も可能です。

期間…春蚕の時期(7月21日までの毎週日曜日)

時間…午前10時～10時30分

★館内ガイドツアー(申込み不要・要入館料)

日時…土・日・祝日の午前10時30分～午後2時

時(約1時間)

★フランス式繰糸機復元機の実演

(申込み不要・要入館料)

館内ガイドツアーと併せて実演を行います。

日時…7月13日(土) 午前11時～午後2時30分